フジ**TV**特番に出演してみて思うこと→人生を変えるのはノリ

中島侑也です。

人生はノリで行動したほうが
うまくいくんやなー

と確信した話です。

これ、あらためて見ても
自分でもおもろいなー

って思うんですけど

わたくし中島、

2026年2月についに
テレビデビューを果たしました。

笑

しかも地方のテレビとかではなくて
普通にフジテレビです。

マジです。

僕がお金を払って出してもらったとか
そういうわけではなく

向こうからのオファーです。

ちなみになんで出れたのか
というとYouTube関連です。

僕がYouTubeの専門家
みたいな位置づけで

出演依頼というか、
取材依頼が来て。

YouTubeの専門家って
何かっていうと、

僕は2020年に市役所を辞めて

起業してからというもの、

自分の知識とか経験を活かした
オンライン講座の販売とか

そういった事業をメインで
やってきたんですよね。

ただ2025年に限っては
「YouTubeに動画を投稿して
広告収益を稼ぐビジネス」
みたいなことも片手間でしてたんですよ。

要はこれって、
動画を投稿したら
再生回数に応じて広告収益が入る
っていうめちゃシンプルなビジネスです。

「YouTubeアドセンス」
とかって言われたりします。

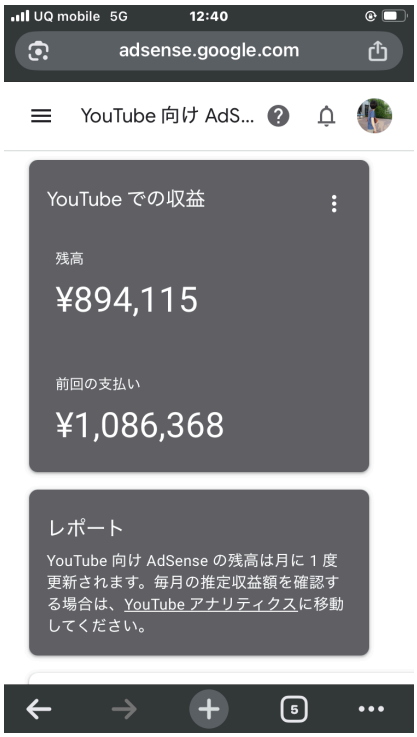
ケースバイケースなのですが、
例えば1つの動画が10万回とか再生されら

2万円とか5万とか、

時には10万円ぐらいの広告収益が
入ってきたりします。

そういうチャンネルを複数展開して

YouTubeアドセンスだけで
月100万円超えとか連発したりしてました。

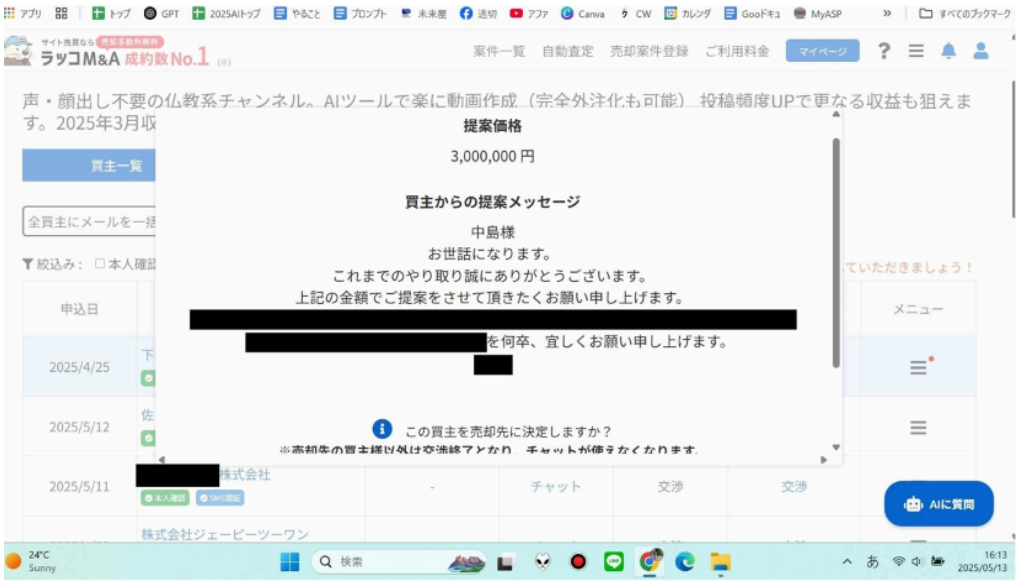


あとは
YouTubeチャンネルって
個人や企業に売れるんですけど

企業に200万以上で売却したり
とかもしましたね。

あとは別のチャンネルが、
300万円で売却が決定してたのに

僕がボケて、
チャンネルのデータ全削除しちゃうみたいな
ハプニングもあったりとか笑
→アホ過ぎる



これ。契約締結後にミスで削除してしまい売買契約はナシになった。

ちなみに、
僕がYouTubeアドセンスを始めたきっかけは
というと、

当時僕がビジネスを教えていたお客さんが
教えてくれたんですよね。

お客さん「僕、今こういうのもやってるんですよー」

みたいな。

それでなんか面白そうだったんで、

今度は逆にその方に僕がお願いして
YouTubeアドセンスを教わることになった
っていう流れです笑

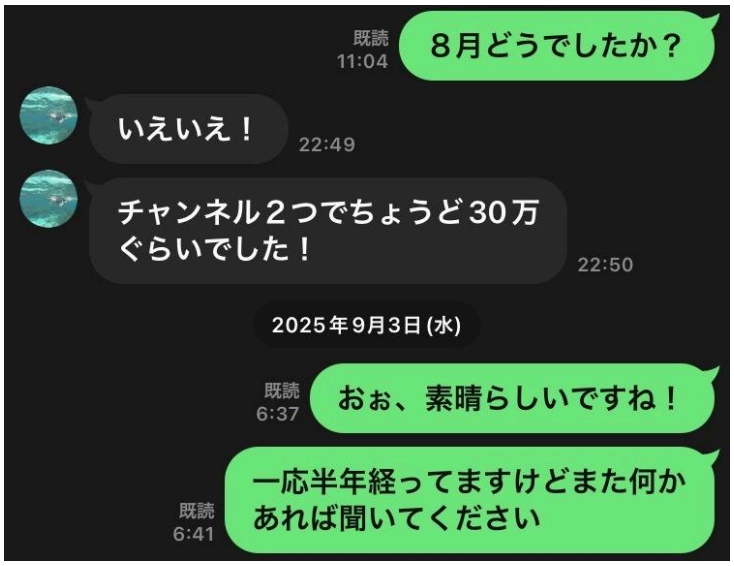
で、僕も利益が出せるようになったんで、
今度は僕の過去のお客さんに

「こんなんありますよー」

って僕が声かけて。

それで副業で月30万とか
チャンネル売却して何十万とか

そういう結果を
出してもらったりもした。



で、そんなこんなで
色んなジャンルのチャンネルを作って
やってたら

2026年の1月下旬とかに

フジテレビから
僕のGmailに取材依頼が来たんですよね。

「突然のご連絡失礼いたします。
フジテレビで〇〇を担当しております
〇〇と申します。」

みたいな笑

さすがにメディアの取材依頼は
初だったので驚いたんだけど、

「なんかおもろそうやなー」

と思って受けることにしたんですよね。

僕、都内の多摩地域っていう

23区から外れたエリアに
住んでるんですけど、

その多摩の中でも割と都市部である

立川市っていうのがあって、

そこの駅近くの貸会議室で会って
3時間ぐらい取材されましたね。

僕、何個もチャンネル持ってる中で
政治系のニュースを取り上げるチャンネル
があったんですよ。

その政治系のチャンネルだけで
月100万とか行ったりとかしてて。

で、
2026年2月に衆院選があったんですけど、
選挙特番の中のコーナーの一つで
紹介されたって感じです。

政治系のチャンネルで
こういう風に利益を出してる人がいます～

みたいな感じで3分ぐらい取り上げられて、
VTRが終わった後に橋下徹さんとかも
なんかコメントしてましたね笑





↑これ僕です。ビビッて顔出しは断っちゃった。

ここからが僕が言いたいことなんですが、
この取材を僕が受けた理由って、

完全にただの
”ノリ”
でした。

なんかおもろそうやん！

みたいな笑

ネタになるし行くか～

ぐらいの感じで受けたんですよね。

じゃあ、取材を受けたことで
どうなったかというと

いろんなところでまずネタにできます。

家族に見せたらなんか笑われるし、

知り合いの経営者の方にネタで言ったら
おもしろがられたりとか。
（経営者みたいな人とかには、
おもろい奴と思われるのは重要）

そこからまた関係性が続いて
今はJV組んで、
一緒にビジネスしてたりします。

2010年頃から
ずっとビジネスしてる方で

本来なら僕が組んだり
できないような人です。

けど、僕が取材を引き受けたときは
そんな先のメリットとか考えてなくって、

軽い感じで行動しただけなんですけど、
そのノリが人生を変えたんです。

ちなみに僕が公務員を辞めたのも
割とノリでした。

稼げるあても無いまま勢いで
やめてまえ〜
でほんまに辞めましたからね。

まぁ要は、
僕はアホなんです笑

けど、その勢いでの行動があって
自由な今があるんです。

逆に、
いつまでも人生が変わらない人って

”行動が重い”

です。

なんつーか、

あらゆるリスクを考えて
結局、行動しない印象が強いです。

あとは、
行動しても周りより遅いから

結局、周りに出し抜かれて
せっかくのチャンスを捨ててしまうとか。

だから人生がいつまでも変わらない。

何年もずーーーーっと
モヤモヤし続けてる。

んで、
気付いたら60歳になってるとか。

で氏んで終了です。

めちゃくちゃもったいないです。

ただ、むしろこれが世の中の
圧倒的多数派かもしれません。

市役所の同僚とかにもめちゃいますね。

辞めたい辞めたい言いつつ
軽いノリで行動ができないでせいで
ずーっとイヤイヤ働いてる人。

その人の人生とか人格を
否定するつもりはないけど、

なんかもったいないなー
と思います。

能力的には僕よりはるかに上なのに。

定年まで耐えれば…
とかってよく言うけど

65歳とかなったら人生の
9割終わってるっていうか
ぶっちゃけあとは死を待つだけでしょ。

もう列に並んでますよ。
片足突っ込んでます。

そもそも生きてるかすらもわからん。

生きてても体はボロボロ。

ジジイになって今さら自由になっても
ほとんど意味がないと僕は思う。

普通に。

だから僕は公務員を辞めてからは
本能100%で生きてます。

人生の最後の最後に
「これでよかった」
と納得感のある人生を歩めるように。

なので、
変わりたいのに動けず何年も経ってる
とか
行動に踏み切れなくて
いつもチャンスを逃してる

っていう人は
ノリを重視してみるといいと思うんです。

真面目ゆえに動けず現状が変わらない
ってめちゃくちゃあるあるです。

ちなみに、
行動ってまずは軽いものでいいです。

僕みたいに、
背水の陣で仕事を辞めるとか

そういうのはしなくて全然よくて

学んでみるとか
情報収集するとか
相手に軽く連絡してみるとか

そういうのでもいいですね。

まずはちょっと動いてみること。
これで僕は人生を変えてきました。

という話でした。